



あじさいがきれいな花を咲かせ、雨の降る日が多い季節となりました。

外で遊ぶことができない日は、雨の日に聞こえてくる音に耳を澄ませてみませんか？雨の音が素敵な音楽に聞こえてくるかもしれません。

そして、雨の日こそ本を読むことを楽しんでみましょう。

あめの日に読みたいおすすめの本



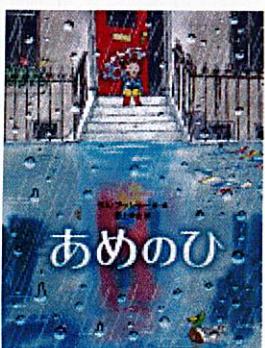
あめふりのおおさわぎ

ディヴィット・シャノン 作 小川 仁央 訳

雨が降り出した。鶏が鳴き、犬は吠え、赤ちゃんが泣き喚く。

外では車が渋滞し、果物は転がる、人々は怒鳴り合う…。

どんどんさわぎは広がり、町中が大混乱。そして？



あめのひ

サム・アッシャー 作・絵 吉上 恭太 訳 德間書店

あさ、めがさめるとあめがふっていた。ぼくはそとにいきたくてたまらない。

あめのなかであそびたいんだ。でも、おじいちゃんは、あめがやむのをまとうっていう。ようやくあめがやむと…？

2冊とも 岩出図書館にある本です。学校の図書室になかったら岩出図書館に借りに来てね！



雨の日は、本が濡れないようにしっかりと袋に入れましょう。



『教科書 クイズ』の答えを図書室にはっているよ！

チャレンジした子は、こたえを確認しに来てね！

